

# 岸和田市 住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2024

## 1・目的

岸和田市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、改修事業者の技術向上、一般市民への周知・普及啓発等の充実を図ることが重要である。

このため、岸和田市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

## 3・取組内容・目標・実績

	令和6年度取組内容	令和6年度目標
計 画	<b>【財政的支援】</b> i)住宅の耐震診断費に対する一部補助を実施 ii)住宅の補強設計費や耐震改修費に対する一部補助を実施 <b>【普及啓発等】</b> i)住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・バンク登録者にDMを送付。 ii)耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果報告時にリーフレットの配布・説明により耐震改修を促進 ・耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対してDM及び電話による耐震改修促進を実施 iii)改修事業者の技術力向上等 ※府内全域で実施 ・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を年1回以上実施 ・耐震改修事業者リストを作成し公表等を実施 IV)市民への周知・啓発 ・広く一般の住民に対して、広報誌、SNSを通じた周知を実施 ・管内の住民を対象に説明会・セミナーを年1回以上実施 ・防災訓練において、耐震啓発ブース（有人）を出展 ・庁内パネル展示を実施 ・リーフレットによる制度概要等の周知を実施 ・ホームページの見直しを行い、より分かりやすい内容へ更新 ・耐震シェルターの展示を管内2カ所で実施 ・出前講座、講師依頼を4回実施	・耐震バンク登録戸数：100戸 ・耐震診断戸数：50戸 ・改修工事戸数：15戸
		<b>前年度までの実績</b> 住宅に対する補助戸数実績 【令和5年度】 ・耐震バンク登録戸数：59戸 ・耐震診断：31戸、改修工事：10戸 【令和4年度】 ・耐震バンク登録戸数：33戸 ・耐震診断：43戸、改修工事：2戸 【令和3年度】 ・耐震バンク登録戸数：63戸 ・耐震診断：59戸、改修工事：5戸 【令和2年度】 ・耐震バンク登録戸数：66戸 ・耐震診断：40戸、改修工事：12戸 【令和元年度】 ・耐震バンク登録戸数：56戸 ・耐震診断：29戸、改修工事：16戸
自己評価	<b>前年度(令和5年度)の取組実績</b> ・耐震啓発及び耐震バンク啓発チラシの全戸配布を実施(約6.6万件) ・耐震バンク登録者へDM送付を実施(333件) ・耐震バンク登録者へ電話にて耐震診断の啓発を実施 ・過去の耐震診断実施者へDMを送付し、耐震改修工事の実施について啓発(215件) ・市報(年1回)、ホームページ、市SNSの広報を実施(通年) ・個別相談会・展示会の実施(6月) ・庁内パネル展示を実施(4-5月) ・リーフレットによる制度概要等の周知を実施(5月に全戸) ・出前講座の実施(6月、12月に計3回) ・旧耐震基準の分譲マンション住民へDM送付を実施(11棟)	<b>前年度(令和5年度)の課題</b> 今後も事業の推進に向け、より積極的に補助制度の利用促進を図る必要がある。
		<b>改善策</b> 防災イベント等における自治会と連携した普及啓発や、補助制度周知ポスターの現地掲出など、引き続き各種補助制度を積極的に直接的にPRする。わかりやすいホームページを作成し、耐震化の必要性を周知する。

## 2・位置付け

アクションプログラムは、岸和田市耐震改修促進計画に基づき策定する。(アクションプログラムは、岸和田市耐震改修計画に掲げる施策と併せて一層の耐震化を促進するために策定し、次回の計画改正時に計画に位置づけるものとする。)

